
6月28(月)

こころ まず もの さいわ てん みくに ひと
心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人たちのものだからです。

マタイ5:3

29(火)

かな もの さいわ ひと なぐさ
悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。

マタイ5:4

30(水)

にゆうわ もの さいわ ひと ち う つ
柔和な者は幸いです。その人たちは地を受け継ぐからです。

マタイ5:5

7月1(木)

ぎ う かわ もの さいわ ひと み た
義に飢え渴く者は幸いです。その人たちは満ち足りるからです。

マタイ5:6

2(金)

ぶか もの さいわ ひと う
あわれみ深い者は幸いです。その人たちはあわれみを受けるからです。

マタイ5:7

3(土)

こころ もの さいわ ひと かみ み
心のきよい者は幸いです。その人たちは神を見るからです。

マタイ5:8

4 (日)

へいわ ^{もの} ^{さいわ} ^{ひと} ^{かみ} ^こ ^よ
平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもと呼ばれるからで
す。

マタイ 5:9

5 (月)

あなた ^よ ^{ひかり} ^{やま} ^{うえ} ^{まち} ^{かく}
あなたがたは世の光です。山の上にある町は隠れることができません。

マタイ 5:14

6 (火)

あなた ^ち ^{しお} ^{しお} ^{しお} ^け ^{なに} ^{しお} ^け
あなたがたは地の塩です。もし塩が塩気をなくしたら、何によって塩気
つけるのでしょうか。もう何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏
みつけられるだけです。

マタイ 5:13

7 (水)

このように、あなた ^{ひかり} ^{ひと} ^{ひと} ^{まえ} ^{かがや} ^{ひと} ^{ひと}
がたの光を人々の前で輝かせなさい。人々があなたが
たの ^よ ^{おこな} ^み ^{てん} ^{ちち}
良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになる
ためです。

マタイ 5:16

8 (木)

イエスは再び^{ふたたび}人々に^{ひとびと}語^{かた}られた。「わたしは世の^よ光^{ひかり}です。わたしに^{したが}従^{もの}う者

は、決して闇の中^{けつやみやみ}を歩^{なか}むことがなく、いのちの^{あゆ}光^{ひかり}を持^もちます。

ヨハネ 8:12

9 (金)

あなたがたは以前^{いぜん}は闇^{やみ}でしたが、今^{いま}は、主^{しゅ}にあって光^{ひかり}となりました。光^{ひかり}の子^こ

どもとして歩^{あゆ}みなさい。

エペソ 5:8

10(土)

あらゆる善意^{ぜんい}と正義^{せいぎ}と真実^{しんじつ}のうちに、光^{ひかり}は実^みを結^{むす}ぶのです。何が主^{なに}に喜^{しゅ}ば

れることなの^{ぎんみ}かを吟味^{ぎんみ}しなさい。

エペソ 5:9-10

11 (日)

この世と調子を合わせてはいけません。むしろ、心を新たにすることで、自分を変えていただきなさい。そうすれば、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に喜ばれ、完全であるのかを見分けるようになります。

ローマ 12:2

12 (月)

ささげ物はそこに、祭壇の前に置き、行って、まずあなたの兄弟と仲直りをしなさい。それから戻って、そのささげ物を献げなさい。

マタイ 5:24

13 (火)

無慈悲、憤り、怒り、怒号、ののしりなどを、一切の悪意とともに、すべて捨て去りなさい。

エペソ 4:31

14 (水)

自分に関することについては、できる限り、すべての人と平和を保ちなさい。

ローマ 12:18

15 (木)

あいものじぶんふくしゅうかみいか
愛する者たち、自分で復讐してはいけません。神の怒りにゆだねなさい。こ

か
う書かれているからです。「復讐はわたしのもの。わたしが報復する。」主は

い
そう言われます。

ローマ 12:19

16 (金)

わたしへいわやくだたがれいてきせいちょうやくだ
ですから、私たちは、平和に役立つことと、お互いの霊的成長に役立つこと

おもと
を追い求めましょう。

ローマ 14:19

17 (土)

へいわきずなむすみたまいちねつしんたも
平和の絆で結ばれて、御霊による一致を熱心に保ちなさい。

エペソ 4:3

18 (日)

さいご きょうだい よろこ かんぜん なぐさ う おも
最後に兄弟たち、喜びなさい。完全になりなさい。慰めを受けなさい。思い

ひと へいわ たも あい へいわ かみ
を一つにしなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神はあなたが
たとともにいてくださいます。

Ⅱコリント 13:11

19 (月)

しかし、わたしはあなたがたに言います。自分の敵を愛し、自分を迫害する
者のために祈りなさい。

マタイ 5:44

20 (火)

天におられるあなたがたの父の子どもになるためです。父はご自分の太陽
を悪人にも善人にも昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてく
ださるからです。

マタイ 5:45

21 (水)

ですから、あなたがたの天の父が完全であるように、完全でありなさい。

マタイ 5:48

22 (木)

あなたがたを^{はくがい}迫害する^{もの}者たちを^{しゅくふく}祝福しなさい。祝福すべきであって、^{のろ}呪っては
はいけません。

ローマ 12:14

23 (金)

悪^{あく}に^ま負けてはいけません。むしろ、^{ぜん}善をもって^{あく}悪に^う打ち^か勝ちなさい。

ローマ 12:21

24 (土)

悪^{あく}に対して^{たい}悪を^{かえ}返さず、侮辱^{ぶじよく}に対して^{たい}侮辱を^{かえ}返さず、^{ぎやく}逆に^{しゅくふく}祝福しなさい。あ
なたがたは^{しゅくふく}祝福を^う受け^つ継ぐために^め召されたのです。

I ペテロ 3:9

25 (日)

だれも、^{あく}悪に対して^{たい}悪を^{あく}返さないように^{かえ}気をつけ、^け互いの^{たが}間で、^{あいだ}またすべて

^{ひと}の人に対して、^{たい}いつも^{ぜん}善を^{おこな}行うように^{つと}努めなさい。

I テサロニケ 5:15

26 (月)

まず^{かみ}神の^{くに}国と^{かみ}神の^ぎ義を^{もと}求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それ

に加えて^{くわ}与えられます。^{あた}

マタイ 6:33

27 (火)

自分の^{じぶん}ために、^ち地上に^{じょう}宝を^{たから}蓄えるのは^{たくわ}やめなさい。そこでは^{むし}虫や^{きず}さびで傷

物になり、^{ぬすびと}盗人が^{かべ}壁に^{あな}穴を開けて^あ盗みます。^{ぬす}自分のために、^{じぶん}天に^{てん}宝を^{たから}蓄え

なさい。そこでは^{むし}虫や^{きずもの}さびで傷物になることはなく、^{ぬすびと}盗人が^{かべ}壁に^{あな}穴を開けて

^{ぬす}盗むこともありません。

マタイ 6:19-20

28 (水)

空の^{そら}鳥を見なさい。^{とり}種^み蒔きもせず、^{たねま}刈り入れもせず、^か倉に^い納めることもしませ

ん。それでも、あなたがたの^{てん}天の^{ちち}父は^{やしな}養ってくださいます。あなたがた

はその^{とり}鳥よりも、ずっと^か価値^ちがあるではありませんか。

マタイ 6:26

29 (木)

いまよと富んでいる人たちに命じなさい。高慢にならず、頼りにならない富

にてはなく、むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださ

る神に望みを置き、善を行い、立派な行いに富み、惜しみなく施し、喜ん

で分け与え、来たるべき世において立派な土台となるものを自分自身のた

めに蓄え、まことのいのちを得るように命じなさい。

I テモテ 6:17-19

30 (金)

世と、世の欲は過ぎ去ります。しかし、神のみこころを行う者は永遠に生き

つづ
続けます。

I ヨハネ 2:17

31 (土)

金銭を愛する生活をせずに、今持っているもので満足しなさい。主ご自身

が「わたしは決してあなたを見放さず、あなたを見捨てない」と言われたか
らです。

ヘブル 13:5
